

国際照葉樹林サミット 参加申込書

●下記の申込書に必要事項をご記入ください。
●個人情報は、本事業の目的以外では利用しません。

申し込み締め切り日：平成23年4月30日(土) 夕方5時必着

ふりがな 氏名		年齢	
住所	(〒 -)		
電話番号		FAX番号	
所属団体		電子メール	

●参加希望の欄に○をご記入ください。(分科会・現地見学会は定員に達した場合、先着順となります。)

日程	時間	料金	参加希望			
			1番	2番	3番	
21日 (土)	開会式	10:00~10:30				
	基調講演	10:30~12:10				
	分科会	①市民参加による地域づくりとユネスコエコパーク	13:00~15:15			
		②里山照葉樹林の恵みと危機	13:00~15:15			
		③照葉樹林・生活文化の発展的継承	13:00~15:15			
		④体験分科会 親子でつくる!木工教室	13:00~15:45			
	ポスターセッション	15:15~15:45	500円 (資料代)			
	全体討議(まとめ)・大会宣言の採択	15:45~17:30				
	閉会式	17:30~17:40				
	交流会	18:30~	3000円			
昼食(弁当)		500円				
22日 (日)	現地見学会	A 森林総研プロット見学と大森岳林道散策	9:00~14:00	1000円 (バス代・保険料込)		
		B 綾南林道(多古羅)作業小屋~分校跡	9:00~14:00			
		C 森林セラピー体験(川中国有林)	9:00~14:00			
		D 獺師が案内する綾の森	9:00~14:00			
		E 綾の森を一望するトレッキングルートめぐり	9:00~14:00			
		F 綾ほんものセンター見学と伝統工芸めぐり	9:00~14:00			
	昼食(弁当)		500円			
報告書(後日発送いたします。発送代金込)		1000円				
参加費 合計金額				円		

国際照葉樹林サミット in 綾



2011.05.21(土)~22(日)

国連により2011年は「国際森林年」に、毎年5月22日は「国際生物多様性の日」に定められています。



会場：綾町公民館文化ホール

International TERUHA Forest Conference

中国・ブータン・韓国・屋久島・大隅・対馬・綾

■主催：「国際照葉樹林サミット」実行委員会 (林野庁九州森林管理局・綾町・財)日本自然保護協会・てるはの森の会・総合地球環境学研究所・NPO法人ひむか雑木の会・宮崎県木材青年会連合会)
■後援：日本ユネスコ国内委員会・環境省九州地方環境事務所・宮崎県 ■助成：経団連自然保護助成基金・三井物産環境基金
■お問い合わせ先：実行委員会事務局 てるはの森の会 TEL:0985-35-7288 FAX:0985-35-7289 電子メール teruha@miyazaki-catv.ne.jp
■ホームページ http://www.teruhanomori.com

「国際照葉樹林サミット」は、東アジアに広がる照葉樹林の生物多様性やそれが育んできた文化、森林の保全と利用に関する情報交換や交流を通じ、次世代により良い形で引き継ぐ事を目的として開催されます。

一般参加者(綾町民以外の方)のお申込み方法

(1)上記申込書にご記入の上、次のいずれかの方法でお申し込みください。

申込み先
FAXで 0985-35-7289
E-mailで teruha@miyazaki-catv.ne.jp

実行委員会事務局 てるはの森の会
〒880-0014 宮崎県宮崎市鶴島2丁目9-6
みやざきNPO/ハウス403号
TEL:0985-35-7288 FAX:0985-35-7289

(2) 手続き書類・参加費払込票の発送

お申込み確認後、参加費の払込票、会場案内等の関係書類をお送りします。

(3) 参加費の入金

参加費を払い込みください。
ご入金確認後、正式申し込みとなります。

綾町民の方のお申込み方法

各自治公民館へお問い合わせ & お申込みをしてください。



- JR南宮崎駅下車(徒歩5分)~宮交シティバスターミナル~(バス60分)~綾待合所
- 宮崎空港(バス12分)~宮交シティバスターミナル~(バス60分)~綾待合所
- 福岡IC~高原IC経由~(約4時間)
- 高原IC~国道268号線経由~(50分)
- 宮崎市役所~県道17号線経由(35分)

5/21
(土)

<午前> 受付(9:00~10:00)

参加費500円(資料代)

- ① 開会式(10:00~10:30)
- ② 基調講演(10:30~12:10)
 - (1) 「世界の照葉樹林の現状とその保全の重要性」
大澤 雅彦 氏 (マラヤ大学教授)
 - (2) 「中国雲南省における照葉樹林帯の植物及びその利用」
魯 元学 氏 (中国科学院昆明植物研究所講師)

<午後>

- ③ 分科会でのテーマ別討議(13:00~15:15)
 - (1) 照葉樹林を活かした地域づくり(ユネスコエコパークと市民参加)
 - (2) 里山照葉樹林の恵みと危機
 - (3) 照葉樹林・生活文化の発展的継承
 - (4) 体験分科会(親子で作る!木工教室)
- ④ ポスターセッション(15:15~15:45)
- ⑤ 全体討議(まとめ)(15:45~17:25)

交流会(閉会式終了後、参加者の親睦を深める目的で開催します。参加費3,000円)

5/22
(日)

現地見学会(9:00~14:00)

参加費1,000円(バス代・保険料込)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| A 森林総研プロット見学と大森岳林道散策 | D 獺師が案内する綾の森 |
| B 綾南林道(多古羅)作業小屋~分校跡 | E 綾の森を一望するトレッキングルートめぐり |
| C 森林セラピー体験(川中国有林) | F 綾ほんものセンター見学と伝統工芸めぐり |

5/21
(土)

開会式 10:00~10:30(受付:9:00~)

開会挨拶 前田 穰 綾町長(「国際照葉樹林サミット」実行委員長)
沖 修司 九州森林管理局長
星野 一昭 九州地方環境事務所長

基調講演 10:30~12:10

(1) 「世界の照葉樹林の現状とその保全の重要性」

講師: 大澤雅彦氏



1968年、千葉大学文学部生物学科卒業。東京大学大学院新領域創成科学研究科生物圏機能学分野教授を経て、マラヤ大学教授。(財)日本自然保護協会理事。

(2) 「中国雲南省における照葉樹林帯の植物及びその利用」

講師: 魯元学氏



1968年、中国雲南省生まれ。1993年雲南師範大学生命科学院卒業後、中国科学院昆明植物研究所入所。1995年から1年間、富山県中央植物園で指導。今年4月から千葉大学留学。

分科会(テーマ別討議) 13:00~15:15 参加されたい分科会を選んで事前にお申し込みください。

第1分科会

照葉樹林を活かした地域づくり(ユネスコエコパークと市民参加)

森づくりを核にした地域づくり団体やユネスコエコパークの活用事例を通して、情報交換と問題点の共有をはかり、各団体間のネットワークを築くことを目的とする分科会です。

コーディネーター: 河野耕三氏(綾町照葉樹林文化推進専門監)

パネラー: 松田裕之氏(横浜国立大学教授)、洪善基氏(韓国木浦大学)、

坂須博一氏(対馬市市民生活環境政策課自然環境推進室課長)、手塚賢至氏(屋久島生物多様性保全協議会会長)、角田富士光氏(大隅照葉樹原生林の会)、樋口信義氏(どんぐり1000年の森をつくる会)、前原満之氏(水源の森づくりをすすめる市民の会)

第2分科会

里山照葉樹林の恵みと危機

里山照葉樹林がもたらす様々な恵みとその危機について認識を深めるとともに、必要な管理・利用のあり方等について考える分科会です。

コーディネーター: 大澤雅彦氏(マラヤ大学教授)

パネラー: 上原巖氏(東京農業大学教授)、田内裕之氏(森林総合研究所四国支所産官連携推進調整監)、

岡村和哉氏(九州森林管理局計画課長)、ベマワンダ氏(ブータン農業省再生可能自然資源リサーチセンター)

第3分科会

照葉樹林・生活文化の発展的継承

総合地球環境学研究所の湯本貴和教授のコーディネートによる照葉樹林の生物多様性と、森が育んだ「文化」について話し合う分科会です。

コーディネーター: 湯本貴和氏(総合地球環境学研究所教授)

パネラー: 魯元学氏(中国科学院昆明植物研究所)、山口裕文氏(東京農業大学)

秋山眞和氏(綾の手袖染織工房主宰)、黒木国昭氏(ガラスアート宮崎綾工房代表取締役)

第4分科会

体験分科会 親子で作る!木工教室

親子で一緒に、間伐材でものづくりに挑戦できる木工教室!体験型の分科会です。企画・協力: NPO法人ひむか維森の会、宮崎木材育壮年会連合会

ポスターセッション

15:15~15:45

●各団体によるポスターセッションを実施。参加者どうし、意見交換をどうぞ!

全体討議・まとめ

15:45~17:25

●各分科会からコーディネーターによる報告の後、分科会の全体的な討議を実施。

コーディネーター: 湯本貴和氏(総合地球環境学研究所教授)

パネラー: 河野耕三氏(綾町照葉樹林文化推進専門監)

大澤雅彦氏(マラヤ大学教授)

松田裕之氏(横浜国立大学教授)

岡村和哉氏(九州森林管理局計画課長)

大会宣言の採択

17:25~17:30

閉会式

17:30~

開会挨拶 上野 登 てるはの森の会代表
(「国際照葉樹林サミット」副実行委員長)

5/22
(日)

現地見学会(エクスカージョン)

午前9時~午後2時(午前9時に綾町公民館文化ホール駐車場に集合)
新緑の季節、照葉樹の森を散策してみませんか?

Aコース
定員20名

森林総研プロット見学と大森岳林道散策

森林総合研究所が20年間調査したプロット見学と綾北川北斜面の雄大な森林を眺めながら大森岳南東麓の林道を散策します。

Bコース
定員20名

綾南林道(多古羅)作業小屋~分校跡

多古羅川沿いの旧トロッコ道を散策し、昔の分校跡をたずねます。生活者の体験談を聞き、山での暮らしを感じてみましょう。

Cコース
定員20名

森林セラピー体験(川中国有林)

照葉樹林の森の中で、森林浴体験をしましょう。

Dコース
定員10名

猟師が案内する綾の森

綾町在住の現役の猟師が綾の森を案内します。(※体力に自信のある方のコースです)

Eコース
定員20名

綾の森を一望するトレッキングルートめぐり

照葉大吊橋南の県有林内の歩道の散策。尾根沿いの展望スポットからは大森岳から釈迦ヶ岳までが一望できます。

Fコース
定員20名

綾ほんものセンター見学と

照葉樹林の恵みを活かした伝統工芸と伝統工芸めぐり

有機農業の町づくり見学です。

参加費
1,000円

全てのコース共通の参加費です。バス代・保険代です。要事前申し込み。参加希望者多数の場合は、先着順となります。駐車場に集合後、各コースに分かれて散策します。裏面の申し込み書にてお申し込みください。



交流会
21日(土)
18:30~

サミット閉会後
特設会場にて
開催!

国内外の研究者や、森づくりの市民団体が一堂に会する交流会を開催いたします。綾町で採れた食材を使った「地産地消」の料理をご堪能いただけます。この機会に「照葉樹林」に関する情報交換を!要予約、ぜひご参加ください。

会費3,000円

事前のお申し込みで
ご予約
できます!

21日、22日の両日、県外・市外から参加される方で、お弁当が必要な方は、裏面のお申し込み書にてお申し込みください。綾の「ほんものセンター」特製のお弁当をご提供させていただきます。

お弁当お一人分500円

内容に関しては天候やその他の諸条件により若干変更する場合がございます。あらかじめご了承くださいませようお願いします。また分科会のパネラーや、登壇者に関しては詳細が決定次第、ホームページで随時ご案内いたします。

<http://teruhanomori.com/>

宿泊先情報

※綾町にご宿泊される方は、ご自身でご予約してください。下記の表は参考資料です。詳細は、直接宿泊施設の方までお問い合わせください。

施設名	
電話番号	大人1泊2日基本料金
綾川荘	
0985-77-0070	本館7,875円 西館6,825円
綾てはる森の宿	
0985-77-1227	8400円~
民宿山水	
0985-77-1626	7,350円~
ペンションきねずみ	
0985-77-3346	9,450円~
綾の食卓	
0985-30-7115	12,100円~
酒泉の杜	
0985-77-2222	23,250円(2名1室)
綾・薬膳宿舎ピオス・ヴィレッジこうだ	
0985-77-0048	7,000円~(朝食のみ)

参加のお申し込みは裏面の申込書に必要事項をご記入のうえ
4月30日(月)午後5時までにFAX又はメールにてお申し込みください。

お申し込みは裏面!

国際照葉樹林サミットプログラム 2011.05.21-22